



選考会からの結果を受け、市としてチャレンジ補助金3団体からの合計55万円の申請に対し、総額35万円を交付することに決定しました。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から公開プレゼンテーションは行わず、書類審査による選考としました。

申請のあった3団体のうち、「こまえアレルギーの会」が申請額から5万円の減額及び「地域のつながりと防災を考える実行委員会」が申請額から15万円の減額となっています。「こまえアレルギーの会」の減額理由ですが、当団体はチャレンジ補助金の制度活用2年目の団体となりますが、収入の全てを補助金で見込んでいることから、自助努力をしてもらいたいという選考会からの意見が多かったこと、また、平成31年度は企業の支援を受けて事業を実施できていることから、令和2年度も企業とのつながり等を活かし、自立・継続した団体運営ができるよう期待を込めて31年度と同額の15万円での採択としています。次に、「地域のつながりと防災を考える実行委員会」ですが、大半の選考委員が当団体の事業につき先駆性、将来性、事業計画等全ての選考項目に疑問点を指摘しており、一次評価において基準点に達していませんが、選考会からの「避難所との連携・協力を期待したい」という意見や、ボランティアで、かつ市民公益活動としてスタートしようという意欲等を評価する意見等に鑑み、当団体の活動が準備段階であるとの選考会からの指摘を考慮してスタート補助金並みの5万円での採択としました。

なお、選考会からも意見をいただきましたが、3団体の事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、十分配慮したうえで事業を実施していただくとともに、今後補助金を活用しての事業実施が適切でない判断した場合、事業の中止又は変更等を依頼する必要があることを条件とさせていただきます。

市 長 続いて報告事項3「平成31年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書について」を報告してください。

部 長 平成31年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書については、この度、調製が完了し、会計管理者より、6月23日付で市長へ提出したところです。

「平成31年度会計別決算総括表」についてですが、一般会計については、決算額における歳入歳出差引額が9億8,223万8,674円となっており、30年度と比較して、1億7,198万4,047円の減となっています。特別会計については、5会計の合算で、歳入歳出差引額が4億1,595万3,948円となっており、昨年度と比較しまして2,092万6,320円の減となっています。各課長職用の決算書については、7月8日に配布する予定です。

市 長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、7月14日午前9時から開催します。